

北海道アイヌ生活実態調査に係る有識者検討会議の設置について

1 開催趣旨

北海道アイヌ生活実態調査は、道のアイヌ政策を立案するための基礎資料を得るために昭和47年度から8回にわたり実施されている調査であり、令和5年度に第9回の実態調査を実施する予定としている。

本調査の実施に当たっては、よりの確な実態を把握するため、調査対象となるアイヌの人たちの把握方法やアンケート調査の手法、調査項目などについて検討する必要があることから、学術的専門的な見地からご意見をいただくための検討会議を設置する。

2 構成

検討会の委員の構成は別紙のとおりとする。

3 検討する主なテーマ

- (1) 北海道アイヌ生活実態調査の調査方法
- (2) 北海道アイヌ生活実態調査の調査内容

4 スケジュール

令和5年4月に第1回目の会議を開催し、同年6月中に報告書を取りまとめる。

- 第1回（4月下旬）事務局による論点の説明及び各委員からの意見聴取
- 第2回（5月下旬）各論点に関する検討
- 第3回（6月中旬）報告書案に関する審議

5 事務局

会議の庶務は北海道環境生活部アイヌ政策推進局アイヌ政策課において処理する。

6 その他

会議は原則公開とする。

懇談会に座長を置き、委員が互選する。

会議終了後に、議事録を作成し、委員等の確認を経た上で、アイヌ政策課ホームページで公開する。

アイヌ生活実態調査に係る有識者検討会議 委員

(五十音順)

落合 研一 北海道大学アイヌ・先住民研究センター准教授

小内 透 北海道大学名誉教授 札幌国際大学人文学部教授

貝澤 和明 公益社団法人北海道アイヌ協会事務局長

佐々木 千夏 旭川市立大学短期大学部准教授

野崎 剛毅 札幌国際大学短期大学部教授

○委員の任期：設置から令和6年3月31日まで